

モウセンゴケ科

イシモチソウ

Drosera peltata Thunb. var. *nipponica* (Masam.) Ohwi

兵庫県ランク… C

環境省ランク… NT

■ 県内分布

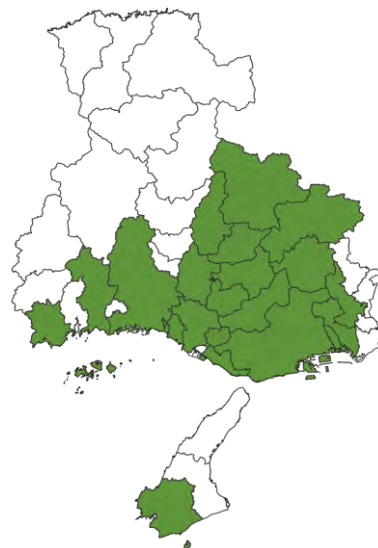
神戸市、西宮市、芦屋市、宝塚市、三田市、明石市、加古川市、高砂市、稲美町、西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町、姫路市、赤穂市、たつの市、丹波篠山市、丹波市、南あわじ市

■ 国内分布

本州(関東以西)、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	○ 分布の限界
		希少



■ 特記事項

播磨地域では比較的多い。

■ 保護上の留意点

—



写真提供: 松岡成久

■ 種の概要

酸性の湿地に生える多年草で、地下に球形の塊茎がある。茎は高さ10-30cmになる。茎葉はまばらに互生し、表面と縁に長い腺毛があり、基部は湾入して細い柄に直角に続く。5-6月、総状花序が出るが、はじめは頂生し、のちには葉に対生し、2-10花をつける。萼片は卵形で先が鈍く、縁は細裂して、その先は腺毛になる。花弁は白色で広倒卵形、長さ6-8mm、朝の10時頃開いて、午後早く閉じる。